事業概要シート

施策： 新幹線を活かしたまちづくり　　　≪　≫は、29年度の当初予算

事業名： 新幹線新大村（仮称）周辺整備事業	拡充	予算額		2,541,423　千円 ≪　3,365,866　≫
		財源内訳	国庫支出金	1,310,767　千円
			県支出金	千円
			地方債	1,085,100　千円
			その他	千円
			一般財源	145,556　千円

【事業の目的・概要・対象】

【目的】

平成34年度の新幹線開業に併せ、新幹線新大村駅（仮称）周辺整備を土地区画整理事業により必要となる都市施設（アクセス道路・駅前広場）等整備を行う。

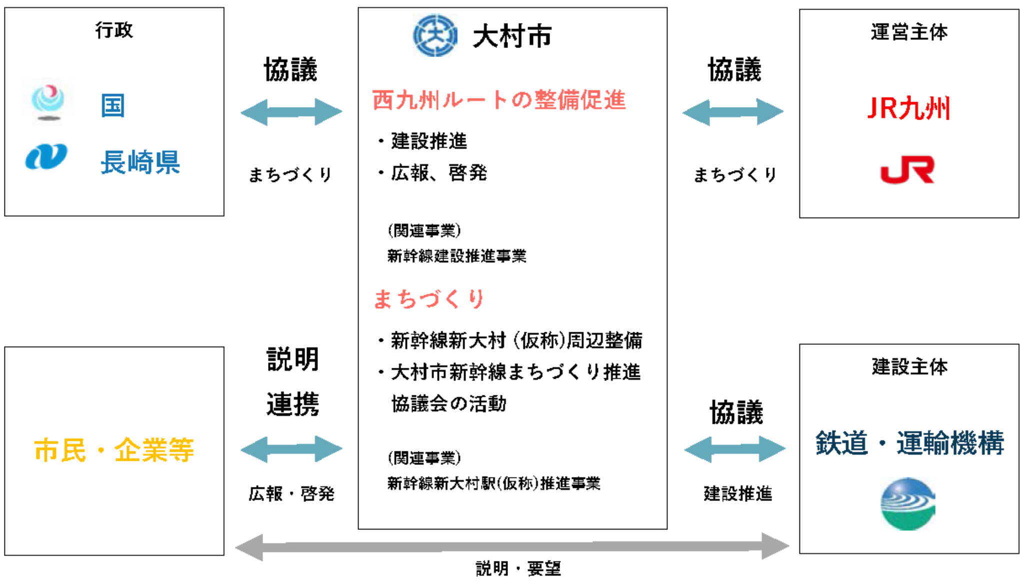
【概要】

- 基本計画（公園）
- 実施設計（アクセス道路・駅前広場）
- 社会資本整備等の図書作成
- 土地区画整理基本設計
- 事業認可資料等の作成
- 物件保障調査
- 新大村駅周辺景観デザイン検討会議

【対象】

新幹線駅、周辺施設及び乗換駅の利用者及び地域住民

新幹線を活かしたまちづくり



*新幹線開業　2022年度

【背景】

平成34年度の新幹線開業に併せ、新幹線新大村駅（仮称）周辺整備として土地区画整理事業により必要となる都市施設（アクセス道路・駅前広場）等、新駅の周辺整備を行い交通結節機能の充実を図るとともに、シンボル性を備え、環境に配慮した緑あふれる空間を整備し、利用者及び地域住民の利便性、快適性の向上を図る。

担当課	都市整備部新幹線まちづくり課	問合せ先	0957-53-4111（内線601）

事業概要シート

【活動指標】

	指標名		単位	H28（実績）	H29（目標）	H30（目標）	H31（目標）	H32（目標）
①	県及び鉄道事業者等との協議回数	目標値	回	61	12	12	12	12
②		目標値						

【成果指標】

	指標名		単位	H28（実績）	H29（目標）	H30（目標）	H31（目標）	H32（目標）
①	事業の進捗率	目標値	%	5.0	38.0	57.0	75.0	89.1
②		目標値						

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	29,600	36,174	187,968	3,240,092	2,541,423	1,161,937	7,197,194
国庫支出金		2,700	37,282	1,322,917	1,310,767	339,617	3,013,283
県支出金							0
地方債			53,700	1,663,400	1,085,100	586,023	3,388,223
その他				32			32
一般財源	29,600	33,474	96,986	253,743	145,556	236,297	795,656
人件費	17,814	34,893	69,131	72,234	72,234	72,234	338,540
職員	2.15人	4.15人	8.13人	8.15人	8.15人	8.15人	38.88人
時間外勤務	43h	2349h	4080h	4680h	4680h	4680h	20512h
嘱託員	0.80人	0.50人	1.00人	1.95人	1.95人	1.95人	8.15人
フルコスト	47,414	71,067	257,099	3,312,326	2,613,657	1,234,171	7,535,734

妥当性（市の関与）	新幹線整備事業は国、県、市が行う事業であり、周辺整備も市の責任において行う必要がある。
有効性（施策貢献度）	本事業により「大村市新幹線新大村駅（仮称）周辺地域まちづくり計画」及び「大村市立地適正化計画」に定めた都市拠点機能を整備することができる。
効率性（コスト）	必要最小限の算定・計上を行っており、削減の余地はない。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	１次評価意見のとおり